



解析ソフトで加工したアルペンスキー選手の画像

高山県のスキー・アルペン選手のパフォームを、富大人間発達科学部の堀田明基教授が最新のコンピュータソフトウェアを使って解析し、競技力向上に成果を挙げている。動画を素早く自在に加工できるスイスのデータフィッシュ社が開発した解析ソフトを活用している学術、スポーツ関連団体は北陸3県では富大だけで、素アルペン陣は「新兵器」をフル活用し、2月2日に南砺市などで開幕する全国高校スキー大会に向けて技を磨いている。

滑り解析で競技力向上 アルペン県勢に新兵器

全国スキー 地元Vへ

富大・堀田教授

解析ソフトは画像処理技術を駆使し、最新のコンピュータを用いて、選手の動きを正確に捉え、その動きをビデオのように撮影した動画を、コンピュータで撮影した動画と、書き込みした動画を比較することで、選手と選手を比較する。また、選手の動きを比較することで、選手の特徴を捉え、選手の特徴を捉えることもできる。



欧米流、画像処理ソフト導入

解析ソフトは欧米のナショナルチームなども導入しており、堀田教授は「選手の特徴を捉え、その動きを正確に捉え、その動きをビデオのように撮影した動画を、コンピュータで撮影した動画と、書き込みした動画を比較することで、選手と選手を比較する。また、選手の動きを比較することで、選手の特徴を捉え、選手の特徴を捉えることもできる。」

昨年11月、高山市で行われた強化選手と試合に同行した堀田教授は、午前中に十数人のレースを撮影し、2時間ほどかけて軌道の分析や選手写真などの解析動画を制作、練習場に戻り選手に解説した。

新ソフトの画像処理技術によって、富大人間発達科学部の堀田明基教授は、高山県内各スキー場を巡回している。

◀「アルペン県勢に新兵器」(2007年1月5日富山新聞)



ひ表彰台
れると信

フォームの解析 ビデオでぱっちり

県総合体育センター・井口さん

レース後は競走のため「結果を意識して、攻め過ぎた部分もあった」と悔やむターンの際、外板にうまく体重を乗せることができなかった。

井口さんは、富大人間発達科学部の堀田明基教授に協力し、最新のコンピュータソフトウェアを使って、選手のパフォーム解析に当たっている。3日は、会場に集まることができない堀田教授に代わり、大回りのゴール前の撮影員に依頼した。

高岡商応援部が後押し

高岡商の応援部員12人が、会場で大音量で応援を盛り上げた。「高岡パワー」で選手を応援し、選手のモチベーションを高めた。

「アルペン」の男子大回線
富山(一) 富山和馬(中) 岩
富山(二) 朝桐純(中) 岩
富山(三) 朝桐純(中) 岩
富山(四) 朝桐純(中) 岩
富山(五) 朝桐純(中) 岩
富山(六) 朝桐純(中) 岩
富山(七) 朝桐純(中) 岩
富山(八) 朝桐純(中) 岩
富山(九) 朝桐純(中) 岩
富山(十) 朝桐純(中) 岩
富山(十一) 朝桐純(中) 岩
富山(十二) 朝桐純(中) 岩

「フォームの解析ビデオでぱっちり」▶ (2007年2月4日富山新聞)